
無題 s d f

宇ノ鹿 すい

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

無題 s d f

【Nコード】

N 6 3 1 9 Y

【作者名】

宇ノ鹿 すい

【あらすじ】

ああああああああああああああああ。

みっともない姿というのは水分で満ち足りている。と、ポスターが言ったというので、とうとうおかしくなった、と乾いた笑いを上げてから、ポスターをびりびりびり剥がして後に、骨辺りを軽めに何度も何度もぼかぼかぼかぼかと衝撃を与えてみたら嬉しそうにするので、乾いた笑いはただの笑いに変わってやっぱりこの空間は楽しいと思った。

ずっと血を垂れ流し続けるのに死なないその人の後姿を眺めながら、テーブルに置かれてある暖かな飲み物に口をつけてから、一息をついてポスターを破った時の感触を思い出しながら、ここじゃないどこかだ、と突如として悟った。それで血のたまりを作っている背中に声を掛けると、何だか萎れたような表情をしているので、それにより笑いを作る要因となって笑い声はただッ広い、白い部屋で響いた。

誰かのおかげで作られたこの部屋で、笑い声を上げて時をやり過ごすことが楽しかったので半永久的にそんな感じだった。

結局、

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6319y/>

無題 s d f

2011年11月19日10時15分発行